

2022年6月30日

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく取組状況の公表について

株式会社筑邦銀行（頭取 佐藤 清一郎）は、お客さまの資産運用・資産形成にかかる業務において、2017年6月30日に「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を制定し、お客さまにご満足いただける質の高い金融サービスの提供に取り組んでおります。

このたび、当行では2022年3月末時点における「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI」および本方針に基づく『「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく取組状況』を公表いたします。

今後も、真にお客さまにご満足いただける質の高い金融サービスを提供し、お客さまの安定的な資産形成に貢献できるよう取り組んでまいります。

記

1. 比較可能な共通 KPI

- ・投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI
 - (1) 運用損益別顧客比率
 - (2) 投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン
- ・外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 KPI
 - (1) 運用損益別顧客比率
 - (2) 外貨建保険預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

2. 「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく取組状況

基本方針 1. お客さま本位の最善の利益の追求

- (1) 投資信託残高の推移
投信販売における毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の販売額比率
- (2) 積立投信契約者数・年間振替金額の推移

基本方針 2. 利益相反の適切な管理

基本方針 3. 手数料の明確化

基本方針 4. 重要な情報の分かりやすい提供

基本方針 5. お客さまにふさわしいサービスの提供

- (1) 投資信託のラインナップ
投資信託ラインナップにおける毎月分配型商品以外の比率
生命保険ラインナップ
- (2) お客さま向け運用報告会・セミナーの実施

基本方針 6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

- (1) FP1 級・FP2 級の資格取得者数

以上

投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI

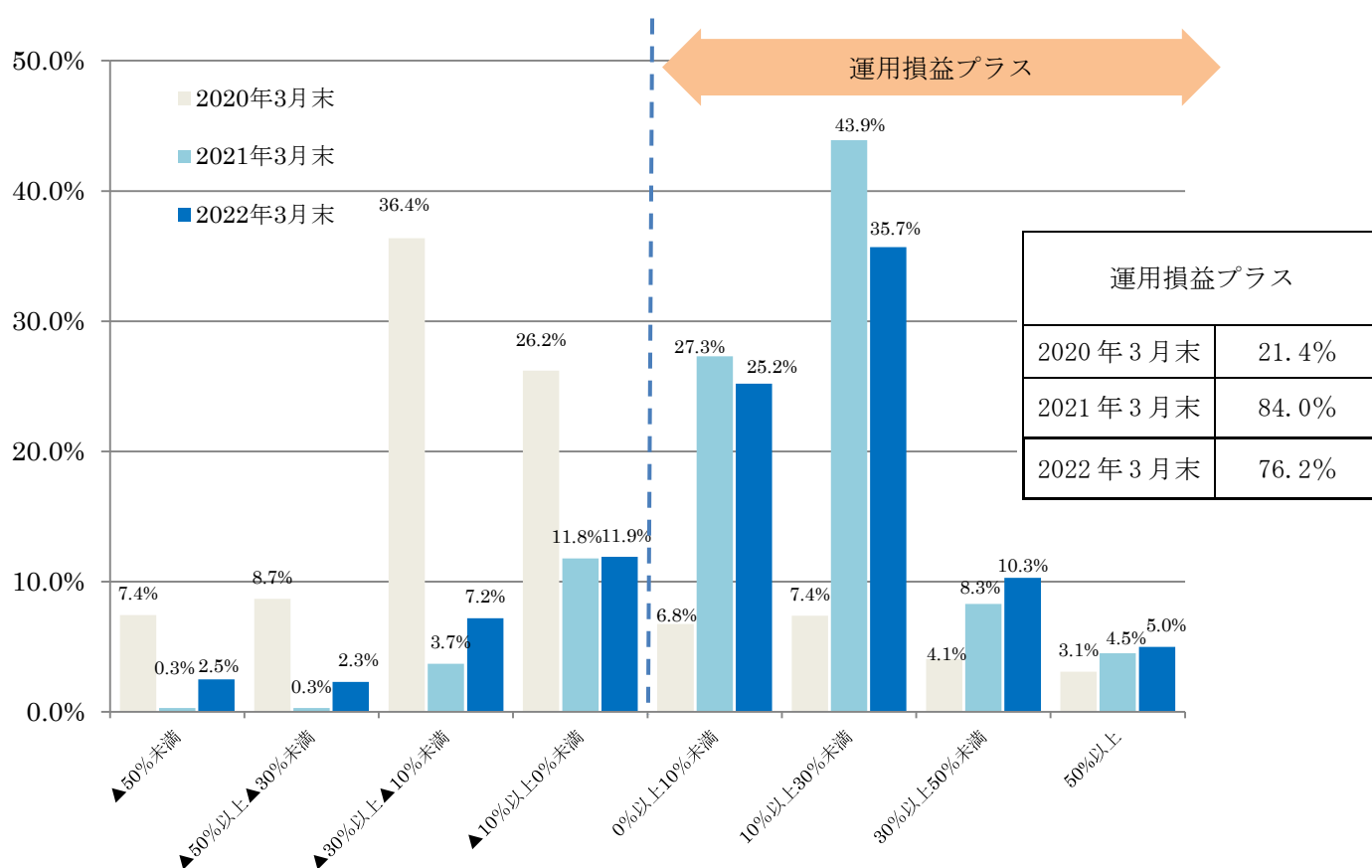
2018年6月に金融庁より、お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標(以下、「共通 KPI」)が公表されました。

当行の2022年3月末時点の「共通 KPI」を公表いたします。

(1) 運用損益別顧客比率

○投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託における購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。

○2022年3月末時点における運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は76.2%となりました。



- ・2020年3月末時点、2021年3月末時点、2022年3月末時点に投資信託残高を保有している個人。
- ・運用損益は[基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売付金額-累計買付金額] ÷ 基準日時点の時価評価額で計算。
- ・当該銘柄の購入当初まで遡及。

(2) 投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

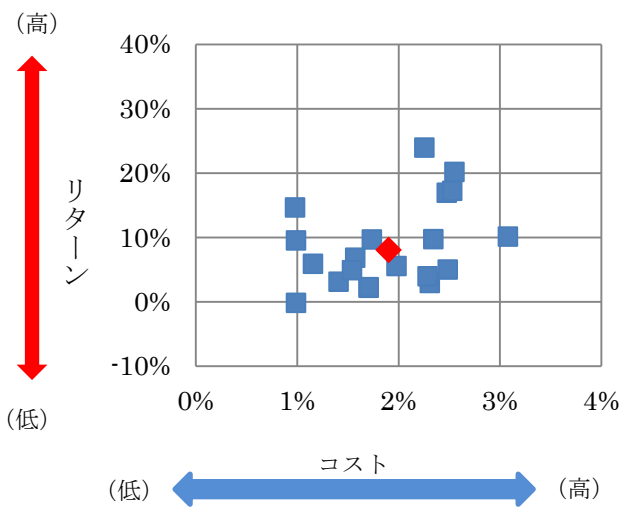
○設定後 5 年以上の投資信託預り残高上位 20 銘柄について、銘柄ごとおよび預り残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標です。

○2022 年 3 月末時点における投資信託預り残高上位 20 銘柄の平均コストは 1.90%、平均リスクは 14.06%、平均リターンは 8.07%となりました。

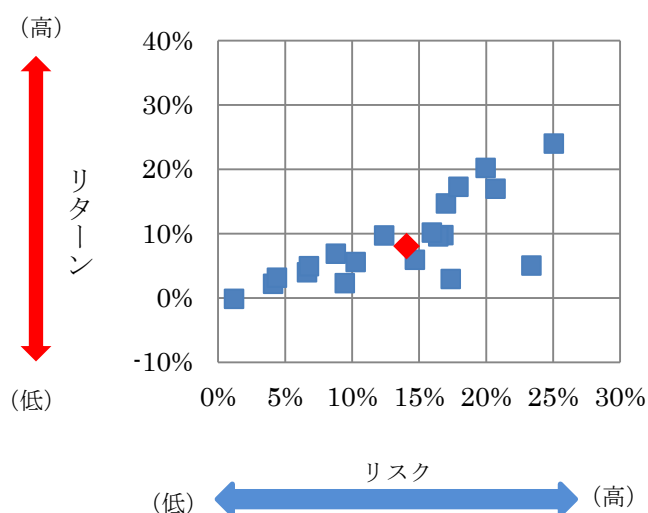
○投資信託預り残高上位 20 銘柄 (2022 年 3 月末時点)

	銘柄名	カテゴリー	コスト	リスク	リターン
1	のむラップ・ファンド(普通型)	バランス	1.57%	8.80%	6.83%
2	新光US-REITオープン	海外リート	2.34%	16.83%	9.74%
3	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	海外株式	2.49%	23.38%	5.02%
4	ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック-	海外株式	2.48%	20.71%	16.96%
5	MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	国内リート	1.16%	14.70%	5.89%
6	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	海外債券	1.71%	4.12%	2.16%
7	のむラップ・ファンド(保守型)	バランス	1.41%	4.39%	3.12%
8	のむラップ・ファンド(積極型)	バランス	1.74%	12.39%	9.68%
9	SMTAM ダウ・ジョーンズインデックスファンド	海外株式	0.98%	17.00%	14.63%
10	ストックインデックスファンド 225	国内株式	0.99%	16.44%	9.55%
11	MHAM 豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	海外債券	1.71%	9.45%	2.27%
12	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配金)	海外株式	2.31%	17.37%	2.89%
13	みずほUSハイイールドオープンBコース(為替ヘッジなし)	海外債券	1.98%	10.28%	5.55%
14	グローバル・ハイクオリティ成長株株式ファンド(為替ヘッジなし)	海外株式	2.53%	17.94%	17.26%
15	ニッセイAI関連株株式ファンド(為替ヘッジなし)	海外株式	2.55%	19.97%	20.16%
16	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドBコース	海外債券	2.29%	6.65%	3.98%
17	グローバルヘルスケア&バイオ・ファンド	海外株式	3.08%	15.96%	10.14%
18	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	国内債券	0.99%	1.20%	-0.19%
19	MHAMトリニティオープン(毎月決算型)	バランス	1.54%	6.79%	4.89%
20	企業価値成長小型株ファンド	国内株式	2.26%	25.07%	23.94%

投資信託残高上位 20 銘柄の
コスト・リターン



投資信託残高上位 20 銘柄の
リスク・リターン



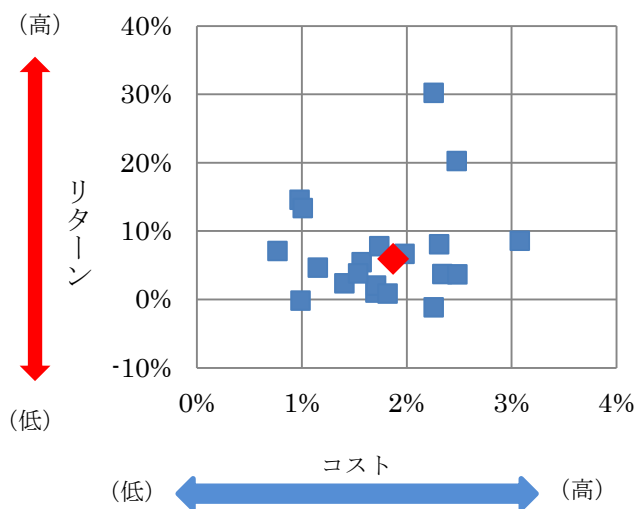
残高加重平均値 (◆)	コスト	リターン
	1.90%	8.07%

残高加重平均値 (◆)	リスク	リターン
	14.06%	8.07%

○投資信託預かり残高上位 20 銘柄 (2021 年 3 月末時点)

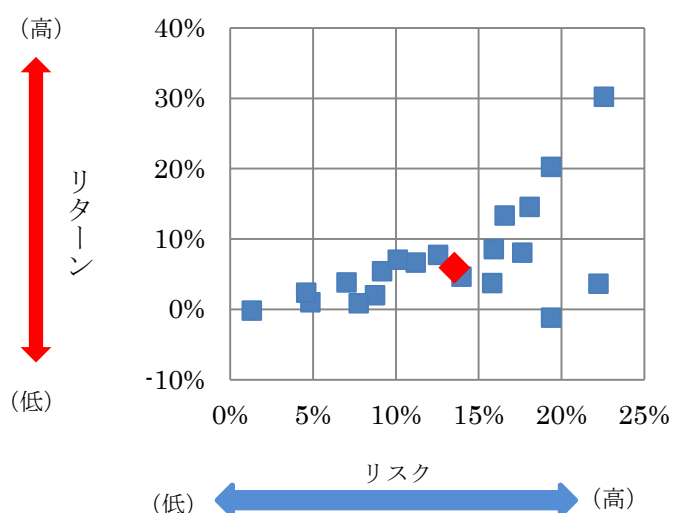
	銘柄名	カテゴリー	コスト	リスク	リターン
1	新光 US-REIT オープン	海外リート	2.34%	15.83%	3.70%
2	のむラップ・ファンド(普通型)	バランス	1.57%	9.18%	5.41%
3	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	海外株式	2.49%	22.25%	3.63%
4	MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	国内リート	1.16%	13.98%	4.60%
5	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	海外債券	1.71%	4.86%	0.97%
6	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	海外株式	2.48%	19.38%	20.22%
7	のむラップ・ファンド(保守型)	バランス	1.41%	4.60%	2.33%
8	MHAM 豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	海外債券	1.71%	8.76%	2.00%
9	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配金)	海外株式	2.31%	17.65%	8.03%
10	みずほUSハイイールドオープンBコース(為替ヘッジなし)	海外債券	1.98%	11.21%	6.62%
11	のむラップ・ファンド(積極型)	バランス	1.74%	12.57%	7.73%
12	SMTAM ダウ・ジョーンズインデックスファンド	海外株式	0.98%	18.09%	14.55%
13	企業価値成長小型株ファンド	国内株式	2.26%	22.58%	30.18%
14	世界経済インデックスファンド	バランス	0.77%	10.12%	7.05%
15	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	国内債券	0.99%	1.32%	-0.21%
16	ストックインデックスファンド 225	国内株式	1.01%	16.58%	13.31%
17	MHAMトリニティオープン(毎月決算型)	バランス	1.54%	7.04%	3.79%
18	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	海外債券	1.82%	7.78%	0.84%
19	グローバルヘルスケア&バイオ・ファンド	海外株式	3.08%	15.93%	8.55%
20	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	海外リート	2.26%	19.38%	-1.18%

投資信託残高上位 20 銘柄の
コスト・リターン



残高加重平均値 (◆)	コスト	リターン
	1.87%	5.94%

投資信託残高上位 20 銘柄の
リスク・リターン

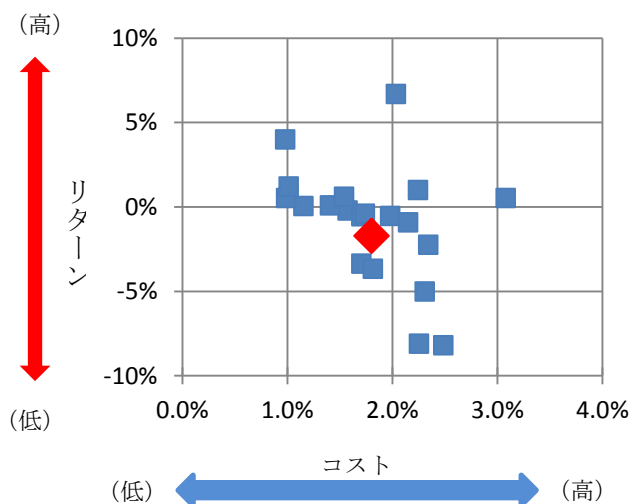


残高加重平均値 (◆)	リスク	リターン
	13.53%	5.94%

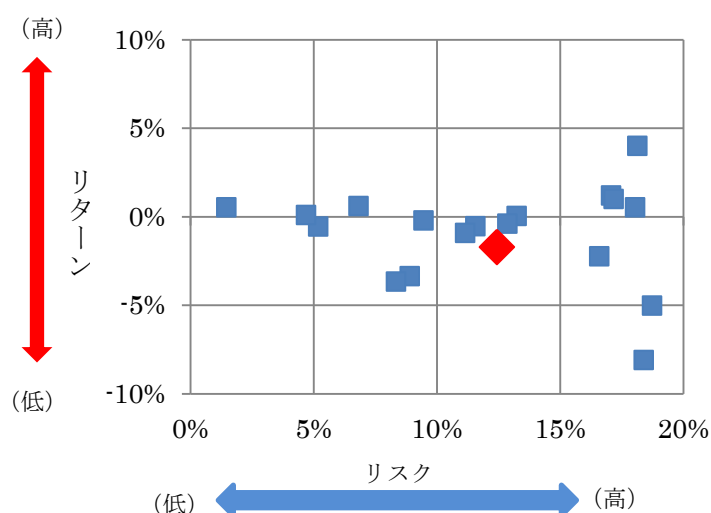
○投資信託預かり残高上位 20 銘柄 (2020 年 3 月末時点)

	銘柄名	カテゴリー	コスト	リスク	リターン
1	新光 US-REIT オープン	海外リート	2.34%	16.59%	-2.24%
2	のむラップ・ファンド(普通型)	バランス	1.57%	9.46%	-0.22%
3	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	海外株式	2.49%	21.19%	-8.20%
4	MHAM J-REIT インデックスファンド(毎月決算型)	国内リート	1.16%	13.24%	0.04%
5	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	海外債券	1.71%	5.19%	-0.56%
6	のむラップ・ファンド(保守型)	バランス	1.41%	4.69%	0.09%
7	MHAM 豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	海外債券	1.71%	8.90%	-3.37%
8	みずほ US ハイイールドオープン/B コース(為替ヘッジなし)	海外債券	1.98%	11.56%	-0.54%
9	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	国内債券	0.99%	1.46%	0.53%
10	アジア・オセアニア好配当株オープン(毎月分配型)	海外株式	2.31%	18.73%	-5.02%
11	ストックインデックスファンド 225	国内株式	1.01%	17.07%	1.20%
12	のむラップ・ファンド(積極型)	バランス	1.74%	12.87%	-0.40%
13	SMTAMダウ・ジョーンズインデックスファンド	海外株式	0.98%	18.13%	3.99%
14	ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	海外債券	1.82%	8.34%	-3.66%
15	MHAM トリニティオープン(毎月決算型)	バランス	1.54%	6.83%	0.59%
16	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	海外リート	2.26%	18.40%	-8.10%
17	女性活躍応援ファンド	国内株式	2.04%	20.49%	6.68%
18	ニッセイ JPX 日経 400 アクティブファンド	国内株式	2.24%	17.17%	0.99%
19	フィデリティ・グローバル・ハイ・イールド・ファンド	海外債券	2.15%	11.15%	-0.92%
20	グローバルヘルスケア&バイオ・ファンド	海外株式	3.08%	18.04%	0.53%

投資信託残高上位 20 銘柄の
コスト・リターン



投資信託残高上位 20 銘柄の
リスク・リターン



残高加重平均値 (◆)	コスト	リターン
	1.80%	-1.71%

残高加重平均値 (◆)	リスク	リターン
	12.43%	-1.71%

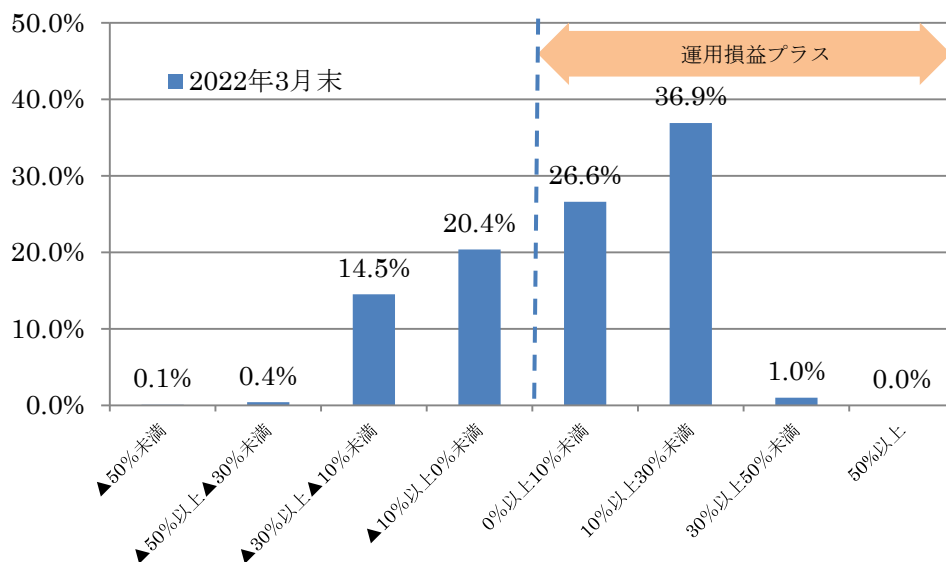
<定義>

- ・2020年3月末時点、2021年3月末時点、2022年3月末時点で、設定期間5年以上の預り残高上位20銘柄にて算出
- ・コスト : 販売手数料/5 + 信託報酬率
- ・リスク : 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)
- ・リターン : 過去5年間のトータルリターン(年率換算)

外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 KPI

(1) 運用損益別顧客比率

- 外貨建保険を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有外貨建保険における購入時以降の累積の運用損益を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標です。
- 2022年3月末時点における運用損益率がプラスとなったお客さまの比率は64.5%となりました。

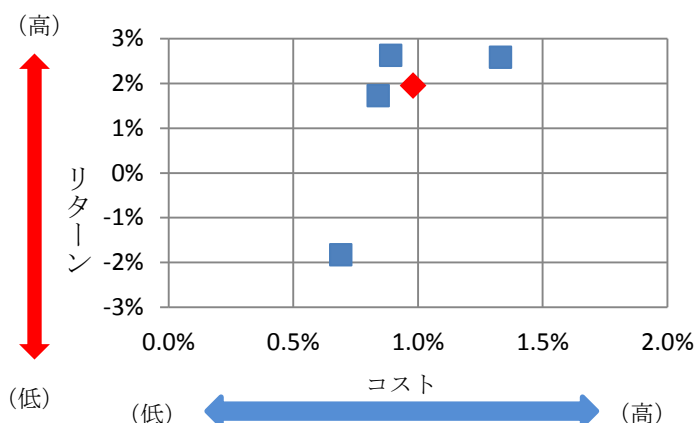


- ・2022年3月末時点に外貨建保険残高を保有している個人。
- ・運用損益は各年3月末時点で外貨建保険残高に対するトータルリターンで計算。
- ・基準日時点までに全部解約されたものは対象外
- ・該当銘柄の購入当初まで遡及

(2) 外貨建保険預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

- 保険契約開始から5年以上経過した契約を銘柄ごとおよび残高加重平均のコストとリターンの関係を示した指標です。
- 2022年3月末時点における外貨建保険の銘柄別平均コストは0.98%、平均リターンは1.95%となりました。

○外貨建保険の銘柄別コスト・リターン(2022年3月末時点)



銘柄名	コスト	リターン
プレミアジャンプ 2	1.33%	2.58%
プレミアレシーブ (外貨建)	0.84%	1.72%
ロングドリームプラス	0.69%	-1.83%
ロングドリーム GOLD	0.89%	2.62%

残高加重平均値 (◆)	コスト	リターン
	0.98%	1.95%

<定義>

- ・2022年3月末時点で、設定期間5年以上の銘柄別にて算出
- ・コスト : 手数料率等をもとに算出 リスク : 「損益」等をもとに算出 (年率換算)

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく取組状況

基本方針1. お客さま本位の最善の利益の追求

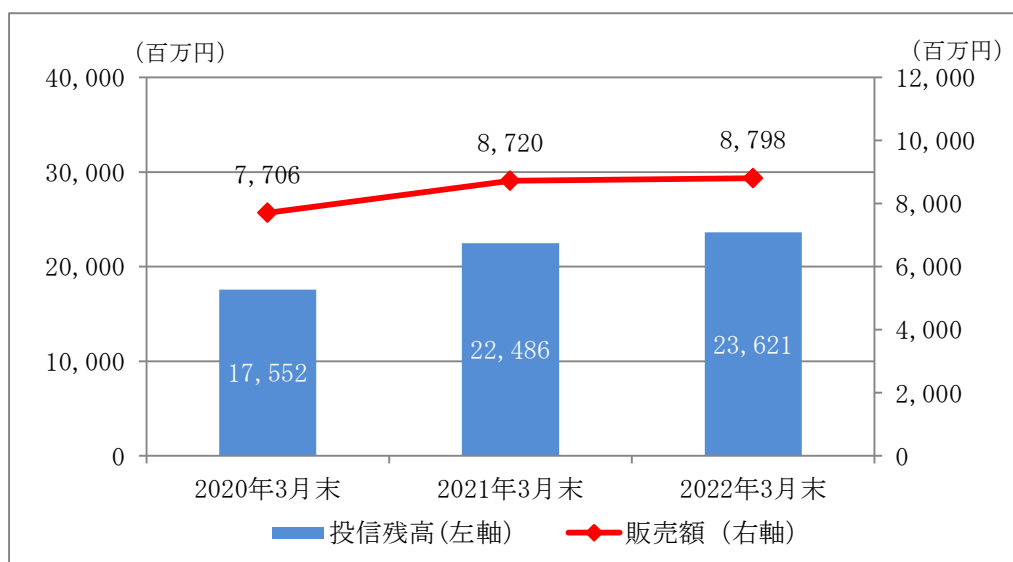
＜主な取組み内容＞

- お客さまのライフプランや投資経験、資産状況、知識、投資の目的等を十分に把握し、お客さまに最適な金融商品を提供できるよう努めています。
- お客さまの中長期的・安定的な資産形成を支援するため、長期・積立・分散投資のご提案に努めています。
- お客さまに長期的に安心してお取引いただけるよう、アフターフォローを行い、お客さまの資産形成・資産運用のお役に立つ情報提供やアドバイスの高度化に努めています。

(1) 投資信託の残高推移

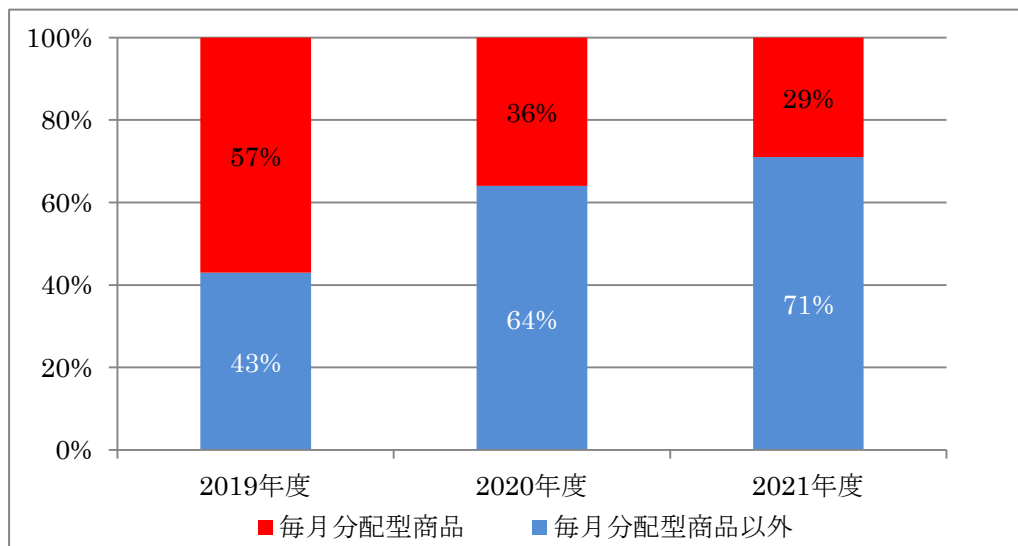
- 2022年3月末では投資信託残高23,621百万円となり前年比1,135百万円増加しました。
- 2021年度の毎月分配型商品以外の販売額比率は71%となり前年度比7%上昇しました。

【表1】投資信託の残高推移



(※) 投資信託残高は各年度末時点での時価評価額です。

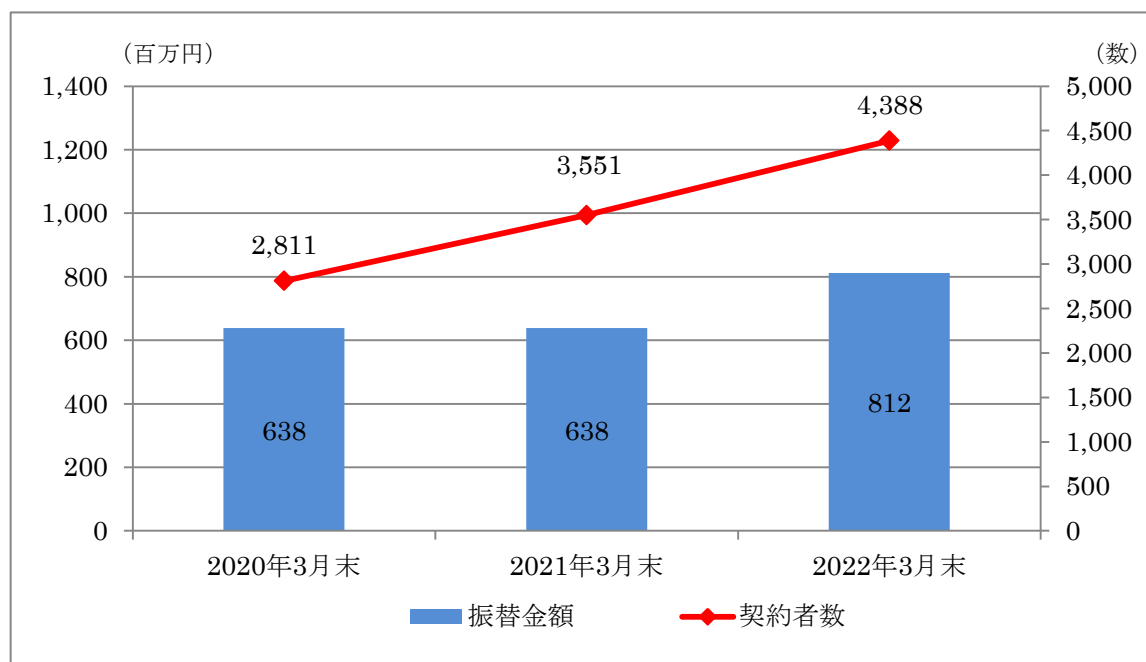
【表2】投信販売における毎月分配型商品と毎月分配型商品以外の販売額比率



(2) 積立投信契約者数（長期・積立・分散投資の状況）

お客さまへの長期・積立・分散投資による資産形成のご提案により、積立投資の契約者数、振替金額は着実に増加しています。

【表 3】 積立投信契約者数・年間振替金額の推移



基本方針 2. 利益相反の適切な管理

< 主な取組み内容 >

- お客さまにご提供する商品・サービスの選定にあたり、不当に特定の商品提供会社に偏ることが無いよう、担当部署により検証を行っております。
- 乗換取引にかかるモニタリングを実施しています。

基本方針 3. 手数料等の明確化

基本方針 4. 重要な情報の分かりやすい提供

< 主な取組内容 >

- 当行は、お客さまがご負担する手数料やその他の費用の詳細について、投資信託は「目論見書補完書面」、「契約締結前交付書面」等を用いて、保険商品は「保険概要・募集補助資料」等を用いて分かりやすく丁寧にご説明しています。
- お客さまがニーズに沿った商品をお選びいただけるよう、「商品ラインナップ表」などを用いてわかりやすく説明します。
- お客さまに金融商品をご提案する際には商品提案ツール等を活用し、商品特性やリスクの内容、手数料および市場動向等、投資判断に資する十分な情報提供に努めております。

○お客さまにとって分かりやすい説明・提案

【商品提案ツール】

- ・資産運用アドバイスツール「Wealth Advisors」を導入し、お客さまのライフプランやリスク許容度等をお伺いさせていただきながら、お客さまに最適な金融商品をご提案しています。

1 経費のイベント
2 10年後までにいくら
3 リタイア生活

イベントを選択して「資産運用シミュレーション」ボタンを押してください。

30% 40% 50%

結婚、マイホーム購入の資金、子どもの中学・高校の学費、家のリフォーム、夫婦で年に一度の海外旅行、マイカー購入、出産、年に一度の家族旅行、子どもの大学入学・学費、退職後の生活費、子どもの小学校学費、急な出費、親の介護費用、配偶者の死に(葬式費用)

資産運用シミュレーション

STEP1 (金融機関)
資産運用シミュレーション

STEP2 資産配分の確認

STEP3 ファンドを選ぶ

STEP4 ポートフォリオの完成

運用期間、最初に投資できる金額、毎月の積立金額を入力して「資産配分の確認」ボタンを押してください。

500万円 = 500万円貯めたい

運用期間: 1年, 30年, 5年

最初に投資できる金額 (投資元金): 0円, 500万円, 200万円

毎月の積立金額: 3.1万円, 5万円, 3.6万円

目標金額を達成させるためには、年4.9%で運用する必要があります。

- ・他にも定期的にアフターフォローを実施し、資産配分を見直しリバランスの提案に努めています。

あなたに合った資産配分のイメージは以下の通りです。

あなたにおすすめの投資スタイルは
堅実 (利回り0.1%以上3.5%以下)
国内の債券やヘッジ付きの債券など相対的にリスクの低い投資スタイルが中心となります。

5つの投資スタイルを見る

分岐投資比率	国内株式 8%	国内債券 56%	国内REIT 4%	国際株式 8%	国際債券 20%	国際REIT 4%	合計
当初の資金	160,000円	1,120,000円	80,000円	160,000円	400,000円	80,000円	2,000,000円
毎月の積立額	1,040円	7,280円	520円	1,040円	2,600円	520円	13,000円

ポートフォリオの完成です。

分岐投資比率	国内株式 12%	国内債券 20%	国内REIT 8%	国際株式 14%	国際債券 40%	国際REIT 6%
当初の資金	240,000円	400,000円	160,000円	280,000円	800,000円	120,000円
毎月の積立額	4,320円	7,200円	2,880円	5,040円	14,400円	2,160円
ファンド名	たわらノーロードTOPIX	グローバルインオープン	MHAM 3-REITインデックスファンド(毎月)	SBI・全世界株式インデックスファンド(毎月)	日経平均オープン(H)	アジアREIT リサーチ・オープン(毎月)
モロニングスターレーティング	***	**	***	***	***	***
トータルリターン(1年)	25.39%	-0.44%	25.83%	-46.53%	6.44%	24.23%
リスクメジャー	3	1	3	3	-	3
シャープレシオ(1年)	1.60	-0.64	2.21	3.40	1.53	1.81
シャープレシオ(5年)	0.32	-0.20	0.56	0.71	-	0.54
上乗せ利回り(5年)	0%	1.1%	2.2%	0%	1.1%	3.3%
投資総額	0.187%以内	0.407%以内	0.715%	実質0.152%程度	0.693%	1.628%

【商品ラインナップ表】

- ・商品ラインナップ表等により各商品の特性や投資対象、手数料等の比較検討ができるようにしています。投資信託の購入時は購入額に応じた手数料概算を実額で分かるようお客さまに明示し、ご説明しています。

投資信託を学ぶ はじめての投資信託

投資信託とは? 投資信託の特徴 運用資産とリスク・リターン 投資方針について 主なリスクの概観

筑邦銀行 商品ラインナップ

タイプ	ファンド名	運用資産	積立期間	積立額	積立回数	積立総額	積立総額	積立総額	積立総額	積立総額	積立総額	積立総額	積立総額
国内株式	たわらノーロードTOPIX	国内株式	1年	4,320円	12回	51,840円	51,840円	51,840円	51,840円	51,840円	51,840円	51,840円	51,840円
国内債券	グローバルインオープン	国内債券	1年	7,200円	12回	86,400円	86,400円	86,400円	86,400円	86,400円	86,400円	86,400円	86,400円
国内REIT	MHAM 3-REITインデックスファンド(毎月)	国内REIT	1年	2,880円	12回	34,560円	34,560円	34,560円	34,560円	34,560円	34,560円	34,560円	34,560円
国際株式	SBI・全世界株式インデックスファンド(毎月)	国際株式	1年	5,040円	12回	60,480円	60,480円	60,480円	60,480円	60,480円	60,480円	60,480円	60,480円
国際債券	日経平均オープン(H)	国際債券	1年	14,400円	12回	172,800円	172,800円	172,800円	172,800円	172,800円	172,800円	172,800円	172,800円
国際REIT	アジアREIT リサーチ・オープン(毎月)	国際REIT	1年	2,160円	12回	25,920円	25,920円	25,920円	25,920円	25,920円	25,920円	25,920円	25,920円

基本方針5. お客様にふさわしいサービスの提供

<主な取組み内容>

- 資産運用会社・保険会社等と連携し、お客様の属性を踏まえた金融商品・サービスの見直しにより、お客様の中期の資産形成に資する商品ラインナップの整理・強化に努めています。
- モーニングスター社による、取扱いファンドの定量・定性両面から運用状況等のモニタリングを実施いたします。

(1) 商品ラインナップの充実

投資信託においては、安定的な資産運用を目的とするコア商品と積極的にリターンを求めるサテライト商品の組合せによる「コア・サテライト運用」の考えにもとづき、中期分散投資の提案を行っております。お客様の長期的な資産形成に資する商品を取り揃えています。

前年度と比較し、国内株式1商品、海外株式12商品、バランス型1商品、取扱商品を増やしています。【表4】【表5】

生命保険においては、万が一の備えや、将来の年金、相続、贈与等の多様化するお客様ニーズに対応するため、保険商品のラインナップ充実に努めています。【表6】

【表4】投資信託ラインナップ

種別		2020年3月末		2021年3月末		2022年3月末	
		商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
国内	債券	4	4.9%	4	5.0%	4	4.2%
	株式	11	13.6%	11	13.7%	12	12.7%
	REIT	1	1.2%	1	1.3%	1	1.1%
海外	債券	17	21.0%	17	21.3%	17	18.1%
	株式	33	40.8%	33	41.3%	45	47.9%
	REIT	3	3.7%	3	3.7%	3	3.2%
バランス型		12	14.8%	11	13.7%	12	12.8%
合計		81	100%	80	100%	94	100%
うちつみたてNISA専用		11		11		11	

【表5】投資信託ラインナップにおける毎月分配型商品以外の比率

種別	2020年3月末		2021年3月末		2022年3月末	
	商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比
毎月分配型商品以外	52	64.2%	52	65.0%	64	68.1%
毎月分配型商品	29	35.8%	28	35.0%	30	31.9%
合計	81	100.0%	80	100.0%	94	100.0%

【表 6】 生命保険ラインナップ

種 別	2020 年 3 月 末		2021 年 3 月 末		2022 年 3 月 末		
	商品数	構成比	商品数	構成比	商品数	構成比	
一時払	円建	3	27.3%	4	33.3%	4	33.3%
	変額年金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	定額年金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	終身保険	3	27.3%	4	33.3%	4	33.3%
	外貨建	8	72.8%	8	66.7%	8	66.7%
	変額年金	2	18.2%	2	16.7%	2	16.7%
	定額年金	3	27.3%	3	25.0%	3	25.0%
	終身保険	3	27.3%	3	25.0%	3	25.0%
	合 計	11	100%	12	100%	12	100%
	平準払	学資保険	0	0.0%	0	0.0%	0
年金保険		3	33.3%	3	33.3%	3	30.0%
終身保険		2	22.2%	2	22.2%	3	30.0%
収入保障保険		1	11.1%	1	11.1%	1	10.0%
医療・がん保険		3	33.3%	3	33.3%	3	30.0%
合 計		9	100%	9	100%	10	100%

(2) お客様向けセミナー・運用報告会の実施

お客様向けセミナー・運用報告会については、非対面のオンラインセミナーではなく対面のセミナーを希望されるお客様が多いことから、対面のセミナー開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で対面のセミナーを開催することが出来ませんでした。

今後は感染対策を十分に行い参加人数を限定した小規模での対面セミナーを開催し、お客様へ有益な情報提供に努めてまいります。

基本方針6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

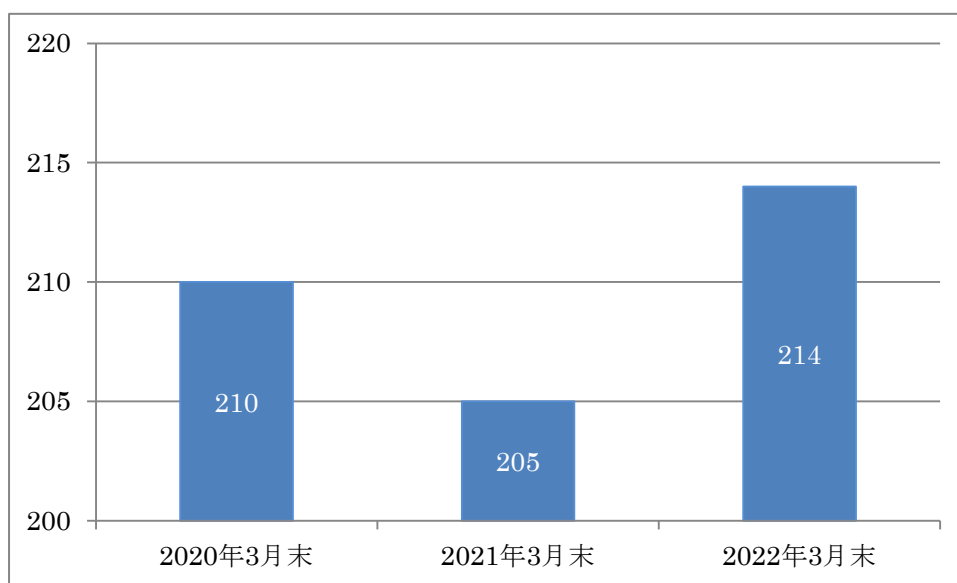
<主な取組み内容>

○お客さまにより高度な情報を提供できるよう、行員向け教育研修の実施や自己啓発の支援を行い、全行員の知識向上に努めています。

(1) FP 資格取得者数

金融のプロフェッショナルとしての幅広い金融知識による質の高いコンサルティング提案を実践するため、FP 資格の取得を推奨しております。

【表7】FP 1 級・FP2 級の資格取得者数



以上